

むさし野

No.49

事務局 〒350-0822 川越市山田912-7 石井方
 電話・FAX 049-225-2466
 E-mail:ishii.0525@r8.dion.ne.jp
 ホームページ: http://www.longview.jp/musashino/

今年も26名が参加—2014年度総会・講演会を開催

懇親と勉強会で一層の交流を

法政むさし野会の2014年(平成26年)度定期総会が、3部構成で6月15日(日)13時半から、「武蔵浦和コミュニティセンター」8階・7号室において開催されました。

第1部・総会は、会員23名が出席。大野幹事の開会のことば、会長挨拶(別掲)、議長に石井会長を選出した後、議案の審議に入りました。

第1号議案「2013年度活動報告について」、第2号議案「2013年度収支決算及び会計監査報告について」、第3号議案「2014年度活動方針(案)について」、第4号議案「2014年度予算(案)について」、第5号議案「役員の変更及び顧問の指名について」の5議案について、筑井副会長、鹿野会計監査、石井会長からそれぞれ報告と説明が行われ、いずれも満場一致で承認・可決されました。その他の議題はなく、宇佐美幹事の閉会のことばをもって議事を終了しました。

第2部・講演会は、会員26名が出席。宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学研究所教授の坂本成一博士をお招きして『宇宙への挑戦』と題して、約1時間半ご講演いただきました。(関連記事:2面参照、講師紹介:石井会長)

第3部・茶話会は、筑井副会長の司会・進行で始まり、石井会長の会報第50号・記念特別企画(案)と秋の見学会(案:新座市・平林寺)について報告の後、初参加の押切



JAXAの阪本先生を中心に全員で記念撮影

次夫さん(草加市)を皮切りに、自己紹介・近況報告などで懇親を深めました。

恒例の会場展示コーナー出展者は、・青木美枝:絵手紙集(24枚) ・尾辻紀子:近著『銀杏葉のたそがれる道』(文芸春秋) ・加賀谷恵子:色鉛筆画『花』3点、 ・鳥海美智子:俳句同人月刊誌『紫』(2014年4月号) ・石井 満:水彩画:『或る夫人の目差し』、の5氏でした。

総会は17時に終了。番外の第4部は、総会会場近くの居酒屋と喫茶店に席を移し、さらに懇親を深めました。

(矢田)

会員の声を「会報50号」に 記念企画ご協力をお願い

毎年3回発行してるこの会報「むさし野」が次号で節目の50号を迎えます。何か記念事業をということで話合いました。お金のかからない、又本会の趣旨でもある全員参加型に立脚して、会員の方々の寄せ書きならぬ、寄せ原稿という事になりました(当然、増ページです)。つきましては200字原稿を同封いたしますので、11月15日を目途にご返送願います。内容は自由ですが、原稿には「表題」と「氏名」、「市町村名」、「出身学部学科」なども記入してください。

返送の切手代は前述の会の運営内容をご理解の上会員持ちということでお願いします。返送先は上記・石井までお願いします。Eメールでの投稿もOKです。200文字を基準にお願いします。(むさし野会 役員一同)

一人でも多くの校友を

会長 石井 満

本日はお忙しい中「法政むさし野会・平成26年度定例総会」にご出席いただき有難うございます。しかも23名（講演会からの参加3名、合計26名）という今までで一番多くの出席者で総会を開催できますこととお礼とご報告をさせていただきます。展示品も多く、この会が多方面に渡り造詣の深い方々の集まりである事が伺えます。

本総会の少し前に役員会を持ちまして、今年は役員改選の年でもありますので、現役員の方々に留任をお願いしました所、全役員から留任了承を頂きました。現在の会員数は48名で会費の納入は47名で、納入率は98パーセントです。この数字は本会が会員の方々から如何に高い支持を得ているかを物語っています。

ところで、間もなくサッカーのワールドカップ

が開催されます。日本選手ユニホームの胸に付けている三本脚のカラスを御存知でしょうか。カラスの名前は「八咫ガラス」神話に登場する天照大神の使いと言われていています。時代と共に姿・形は変われど選手達が皇国日本の代表であるというシンボルマークです。観戦される時にご覧になって下さい。少し楽しむが増えると思います。

最近心がけている事は「楽しく暮らす」という事ですが、実際やってみるとこれは結構難しい事です。論語読みの論語知らずにならないように、いろいろ挑戦しながら日々を楽しく過ごすようにしています。今日は一人でも多くの方と話をし、校友を一人でも多く増やして下さい。



最先端の宇宙技術情報を楽しく解説

総会の記念講演はJAXAの阪本先生

法政むさしの会、今回の記念講演はなんとあのはやぶさで一躍脚光をあびた、JAXAの阪本先生でした。年に100回以上もの講演をこなす阪本先生はイケ面でスマート、颯爽と登場し、レアな映像や写真を駆使したパフォーマンスたっぷりの講演をして頂きました（写真下）。本当に楽しいお話に感動し、今までにないくらい興奮しました

冒頭に先生自身のプロフィール紹介から始まり、東大ボート部出身というお話にびっくり、そしてその体育会系のお姿を拝見して納得しました。そして本題、まず宇宙という環境、空気がないという環境の説明をされまし

た。そしてカンフル剤としての宇宙。宇宙開発は大勢の人が当事者となりうる、さまざまな人の力が必要で日本という国のカンフル剤になるというお話。次に科学者は何故宇宙を目指すのか？宇宙という場そのものの研究、宇宙で研究する、最先端の宇宙技術を開発する。宇宙を開発することで、国際協力の推進につながる。宇宙の平和利用は日本だけ、宇宙を開発することで産業の振興、強化にもつながるというお話に納得しきりでした。

そして個人的に私が一番感動したのは「はやぶさは何故成功したのか」というお話でした。はやぶさが成功したのは日本だから成功した、NASAではおそらく成功しなかった。それはJAXAのはやぶさメンバーがやったから。やらない人には何も始まらない。新たな困難な分野に大胆に挑戦し、そして最後まであきらめなかったから成功したという成功法則的はお話で大興奮しました。会員の皆様もとても真剣に時に笑い声も聞かれるくらい楽しんで折られた様子でした。

今回はわかりやすく躍動的な、いままでの法政むさしの会には無い講演を聴けて本当にありがたかったです。お忙しい中遠く埼玉まで足をお運びいただいた阪本先生、とびこみでJAXAに電話をして講演依頼をしてくださった石井会長には本当に感謝致します。（宮川幸佳）



矢田義徳 本年4月1日新しい卒業生組織「一般社団法人・法政大学校友会」がスタートしました。引き続き本会広報部会の一員として校友会報の発行等にあたることになりました。

中野次雄 欠席が続き申し訳ありません。あと少し地元ののためにがんばっていきたいと思います。

黒木良一 坐骨神経痛になりまして右足臀部から下肢にかけて痛みが走り跛行しています。無理してインド旅行したのが祟ったのかも分かりません。インドの石窟は良かったです。仏教、ヒンズー教、ジャイナ教等、今夏暑くて参りました。

宇佐美善夫 昨年の後半期から本年の3月まで病気でしたが元気になりました。

吉田登美子 本日会長からお電話を頂き大変恐縮に存じます。当日の体調にもよりますが、久しぶりにお目にかかるのを楽しみにしております。

大川成一 総会の報告では健全な財政の今後の課題として①会員の増大②中長期的な観点から会収入の増大と考えています。

筑井信明 なるべく元気に振舞うようにしていますが、見学会などで強行予定が続くとさすがに体力が衰え最近も咳がなかなか収まりません。気持ちが一番大事だと考えています。

青木美枝 総会の記念講演「宇宙への挑戦」をととても楽しみに参加します。役員の皆様お世話になります。当日作品展に「絵てがみ」を展示します。

加賀谷恵子 色エンピツ画A5 3点よろしく願います。

飯田桂子 秋田の家を基点に東京から友人数名と5月は男鹿半島、6月は角館と乳頭温泉に出掛けます。3/23の田中優子先生の講演会の後3人で川越を案内して頂きありがとうございました。川越に明るくなった気がしています。

鹿野幸作 健康寿命を少しでも延ばせるよう努力している。

小林薫 先日仕事で岐阜県野八百津町へ行ってきました。そこには6000人ものユダヤ人の命を救った日本の外交官「杉原千畝」の故郷でした。リトアニアのカウナス領事館の回りの大勢のユダヤ人たち。彼らには日本への逃げ道しかなく必死で日本を通るビザを嘆願。日本政府の回答はNO、祖国からの命令に従うか人道愛に生きるか決断。人道博愛精神第一に生きる。今の外交に一番必要なことをすでに行っていた。機会があればもう一度行ってみたい。

加藤次夫 私の専攻は修士、博士で19名ですが、私の年齢順位は3→5→7→8位と毎年下がっています。

もしかすると来年は若手になるかもしれません。

下鳥キヨ子 5月の町の広報に100歳を迎えられた男性が紹介されていた。その方は90歳まで農作業を続けていたそうです。元気の秘訣は「たくさん本を読んで勉強すること」「勉強した知識を農作業などの生活に生かすこと」「玄米やサツマイモごぼうなどを食べる」だそうです。充実した心豊かな日々を送られている人生の大先輩に敬意を表します。

菅井肇 介護職員になって二年が過ぎ、毎日利用者さんの笑顔をもらい感謝の気持ちを忘れずがんばっている毎日です。早いもので法政むさし野会の会員在籍15年になりいろいろな人達との出会いが楽しみです。これからもっと学び楽しい会にするのが最終目標ではありませんが、色々教えて頂けたらうれしいです。今年も役員最年少ですがよろしく願います。

渡辺佐知雄 ふとしたことで神経が体全体に届いていないことを自覚しました。夜中に階段を踏み外してしまいました。けれども中村仁先生の一文「人は年齢を重ねるほど、身体に悪いところが出てくる。それはごく当たり前のことであり、わざわざ医者に悪いところを見つけてもらう事はない」この言葉を目標にして病院などにはいかないつもりです。

押切次夫 今回初めて総会に参加させて頂きます。1993年3月法学部法律学科卒業ですので卒業してから21年たってしまいました。まだまだ学びたいのですがなかなかチャンスがありません。

織田澤すみれ 体調良ければ出席させて頂きます。

烏海美智子 講師に付いては大変お世話になりました。先日法政大学文学部同窓会報が送付され、石井会長の「法政むさし野会」の紹介文が掲載されていました。

大野正雄 一般社団法人法政大学校友会が発足、終身会員になりました。

影山五月 一時帰国しております。何でもきっちりし過ぎている日本社会は息苦しいです。日本語教師は小さな民間大使、偏見を持たずに自国の紹介をしていきたいと思えます。

及川勝敏 4月より武蔵野大学にて仏教学の勉強を始めました。

原小夜子 私の勤めは定年後、週に1、2回程度。今は法政時代の友人たちと旅行に行ったり趣味仲間や昔からの友人知人と俳句やカラオケ、観劇等楽しんだりしてすごしています。

田中照貢 飯能に住んでいます。速い電車だと直通90分くらいで横浜に着きます。埼玉は東京にはどこからも行きやすいけど埼玉どうしは行きにくいといわれています。

『新座の平林寺で紅葉散歩とお茶の会』

次回の見学会は、2014年11月16日（日） JR新座駅に午前10時集合

臨済宗の禅寺である平林寺（新座市）は装飾は無く至って簡素です。川越藩主菩提寺として創建されました。野火止用水が敷地との境を流れる境内は13万坪と広大で武蔵野の面影を残す雑木林は国の天然記念物に指定されています。さて、秋の紅葉は如何となりましょうや。隣接する睡足軒（すいそくけん）をお借りして、会員の宮川さんによる御点前とお抹茶を頂きます。

日 時：11月16日（日） 10時00分
集合場所：J R武蔵野線 新座駅改札前
参加費用：500円(睡足軒・茶菓代 当日徴収)
*自己負担
平林寺拝観料 500円 昼食自由（手延べうどん たけ山）
帰りバス代（平林寺=志木駅まで）
行程：新座駅—ふるさと館—野火止用水緑道
—平林寺・見学—昼食—睡足軒（お茶会）
*正座困難な方も大丈夫です。
*解散後有志で志木駅周辺で懇親会を予定しています
*参加：10月10日までに石井までご連絡下さい



平林寺に隣接する睡足軒でお茶会。周囲の林も散策できます

桃木良子 用事が重ならないですみませんでしたので出席させて頂きます。

藤尾祐子 私用があるため欠席させていただきます。

鮫島隆一 お世話になります。

宮川幸佳 記念講演すごいですね。宇宙大好きな私には本当に嬉しゅうございます。

会員10名で田中優子先生の講演をききました 絹文化研究会（川越）の発足記念講演

養蚕と伝統ある絹文化を次世代に伝えるため、「さいたま絹文化研究会」が発足し、その記念講演会が、去る3月23日、川越市「氷川会館」で開催されました。

講師は法政大学初の女性総長に就任された田中優子教授でした。先生は、この講演に相応しい和服姿で壇上に現れました。会場を埋めた250人を超える聴衆とともに、法政むさし野会会員10名も、講演（講義）を堪能しました（下の写真）。

今から1300年前、大陸からの渡来人たちによって伝えられた養蚕技術は、製糸・染色・織物・縫製・着衣・



というプロセスを経るなかで、見事な我が国独自の絹文化を開花させました。

奈良、平安貴族たちの十二単衣には、四季の変化に富む我が国独自の自然の色彩を取り込みました。地紋・襲(かさね)色目・襟元の色にその美しさを見ることができま

す。近世には江戸小紋に見る繊細な紋様の極致美に昇華させました。近代になると、民藝運動家の柳宗悦は日本を「手仕事の国である」と言い、その職人や匠や芸術家たちの仕事を励ましたことも、絹文化の発展に大きく寄与したのでした。

現在は和服を着る人が減少してきていますが、一方で医療現場には、絹が進出してきているということでした。

約2時間、田中先生はほどよいユーモアで会場を和ませながら、我が国における伝統的な絹文化について語ってくれました。

（青木美枝）

退会 大和田 武さん（さいたま市）

◆今号の言葉◆

法政千葉中央支部の同窓会で、お隣の方に「会社を退職してからは英語に触れる機会はほとんどなくなってしまったが、英会話のCDは毎日聞いている」と話したところ、英語は使う脳の部位が違うので脳の活性化につながりよいことです、と言ってくれた。さすがに法政の卒業生は、やはりどこか違うと思った。（鹿野）